

学生課だより

●学生課(多摩6号館地下1階/042-674-3471)



一 飲酒について

新年会やゼミ・サークル合宿で飲酒をする機会があるかと思いますが、自分の適量を知るとともに、その日の体調にも注意しましょう。もちろん未成年者の飲酒は法律で禁止されています。勧められても断りましょう。強要も絶対にしてはいけません。また、飲酒後の、自転車・オートバイ・自転車などの運転は法律違反です。飲酒運転は運転者にも周囲の人にも厳しい罰則が設けられています。

一 課外教育・教養プログラム実施報告一

学生部では、学部学生を対象とした様々な課外教育・教養プログラムを実施しています。今回は11月に実施した企画の参加者の声をご紹介します。来年度の企画は4月より学生課掲示板、C plus、公式 web ページにてお知らせします！

11月 落語鑑賞会「五代目圓楽一門会」

日 程: 11月21日(土)、22日(日)13時公演

参加者: 24名(各日12名ずつ)

会 場: 自由劇場(浜松町)

参加費: 800円

<参加者の感想>

- ・今回の鑑賞会で初めて落語を見ましたが、とても面白かったです。事前の学習会があったので、それを踏まえた上で鑑賞できたのも良かったと思います。演者の目線や仕草、表情、扇子と手拭いの使い方など、学習会で教えてもらえなければわからない多くの視点から多角的に落語を楽しむことができました。
- ・今回、初めて落語を鑑賞しました。落語のイメージとして、高齢者が楽しむもの、若者には理解しにくい話ばかりなのでは、というものがありました。しかし、じっくりと聞いていると、話に引き込まれ、オチや要所の笑いのネタに面白いと感じる自分がいました。これから、時間があれば寄席に参加しようと思います。
- ・落語を見に行くのは3回目でしたが、とても興味深くとても楽しく見ることができました。事前の説明会があったおかげで、いつもとはまた違った視点で見ることができとても良かったです。
- ・戦国時代や講談を扱った時代を感じる話から、現代でも通用するラブストーリーや風刺まで、さすが圓楽一門会と言えるような落語でした。また、落語家さんの「いかにもそこにあるように見せる技術」を改めて感じることができ、日本の「技」を感じました。



11月 農園体験ツアー

今年度、新規企画として農園体験ツアーを実施しました。普段なかなか体験することのできない冬野菜の収穫体験を行い、収穫後は野菜を使ってお味噌汁、大根餅、サラダなどをつくり、美味しく頂きました。特に大根餅は大好評でした。

年末年始にかけて偏った食事をしていないでしょうか？ご自身の食生活を見直してみましよう！

日 程: 11月28日(土)

場 所: 石坂ファームハウス(日野市)

参加者: 10人

参加費: 900円



<参加者の感想>

・初めて参加しましたが、自分の収穫した野菜を食べることがこれほどおいしいものだとは知りませんでした。特に大根もちがおいしかったです。食の大切さを実感したので、これからは食生活に気をつけたいと思います

・石坂ファームの方々がとても優しく、自分のおいちゃんおばあちゃんの様だったので、とても楽しかったです。また、新鮮な野菜が沢山食べることができ、とても満足でした！

・ごはんがとても美味しかった。収穫したての野菜で味噌汁やサラダや浅漬けを食べることが出来て大変よかった。



冬野菜を収穫



収穫した野菜を使って調理



みんなで美味しく頂きました

ーグリーン大作戦・秋の陣を実施しましたー

ボランティアセンターより

11月29日(日)、ゴミ拾いボランティア「グリーン大作戦2015～秋の陣」を行いました。今回は地元の東中野自治会・谷津入支部の皆さんとの合同開催で、中央大学からは学生18人、職員4人、その家族4人の合計26人が参加しました。この日は快晴、朝の気持ちいい空気を吸いながら、正門から野猿街道の両側の草刈りとゴミ拾いを行い、2時間ほど活動で、すっかりきれいになりました。

学生からは、「タバコのポイ捨ては相変わらず多かった」「初めての参加で少し不安もあったが、みなさんが優しく楽しかった」「いつもより早起きして、道をキレイにできたので達成感があり、清々しい気持ちになった」などの感想がありました。地域の皆さんもゴミを拾いながら、「いつもより朝は早いでしょ？どこらか通ってるの？」「こんなにたくさんの学生に来てもらえるとは思わなかった。いつもより早く仕事が終わったよ。ありがとう」などの声を掛けてくださいました。

ーボランティアセンター事業報告会を実施しましたー

12月5日(土)午後、多摩キャンパスCスクエア小ホールにて「中央大学教育力向上推進事業報告会～ボランティアセンター リーダー養成メソッド」を実施しました。学内外からお集りいただき、77名にご参加いただきました。

第1部は、ボランティアセンター設立時の2013年4月1日に入学し、その後、ボランティアセンターと連携を持ちながら東北支援活動を続けてきた、5人の学生の活動報告を行いました。発表後は、中澤秀雄・ボランティアセンター長がファシリテーターとなり、学生とトークセッションを行いました。

第2部は、ボランティア活動の教育的効果について、その指標となる「Evidence Based Rubric」の開発について、協働開発した浅野高光氏(株式会社ラーニング・イニシアティブ)より、ご説明いただきました。

その後の質疑応答では、会場からたくさん質問をいただき、活発な意見交換がなされ、有意義な場となりました。



地域の方と一緒に清掃活動



集合写真 清々しい表情です



事業報告会の様子